3学年　美術科ガイダンスシラバス　教科担当　志村美智子

1．美術を学ぶねらい

美術作品や文化遺産、自然などの美しさや良さを感じ取ったり、豊かに発想し工夫する能力を身につけ、制作の喜びを味わうことによって自分の生活を豊かにできる力を養う。

2．学習方法

①美術に関心を持ち、説明を聞いたり、積極的に制作ができるようにする。
②表現するためのプロセスを大切にし、多くのアイディアスケッチを描かせる。
③表現方法の工夫を考えさせ、計画的に完成させる。

3．持ち物・忘れ物などについて

○１年生のときに購入したデザイン袋に、絵の具セットや資料集など全て一緒に入れて忘れ物がないようにする。
○特別な持ち物は、早めに連絡し、しっかりメモして忘れないよう工夫する。

4．学習の評価内容と評価方法

○**知識・技能：**作品・ワークシート・定期テスト(筆記)
○**思考・判断・表現：**作品・アイディアスケッチ・定期テスト(実技)
○**主体的に学習に取り組む態度：**作品・授業態度（積極的に制作する。丁寧に制作する。提出期限を守る。自主的に準備や片付けをする。積極的に説明を聞く。)・メモ用紙(板書等)

5．先生からのアドバイス

自分らしさを大切にし、簡単にできることやあきらめることを選ぶのではなく、心のこもった作品作りをしてください。自分のできることを精一杯やり、計画的に期限内に仕上げましょう。分からないことは自分から質問し、終わりそうにないときは積極的に居残りをしましょう。

６．美術科　年間学習計画

学期	月	単元名・学習内容	学習の目標	評価方法
1	4 5 6 7	・オリエンテーション ・パソコンによる透視図デザイン制作「マグカップ」 ・西洋美術史の鑑賞授業 ※印象派 ・パソコンによる透視図デザイン制作の続き 「マグカップ」	・授業内容や授業の受け方 ・パソコンの絵画機能に興味を持ち、意欲的に制作ができる。 ・作品や作家について興味を持ち意欲的に学習することができる ・プリントやノートに自主的に話の内容をメモできる。 ・ｱｲﾃﾞｨｱｽｹｯﾁをもとに、細かいところまで正しく美しい線でデザインを描くことができる。 ・パソコンの機能を利用し効率よくデザインを描くことができる ・パソコンの機能を理解し、色彩などの工夫ができる。	・観察（授業態度） ・アイディアスケッチ ・作品 ・ワークシート ・準備、片づけ、忘れ物 ・メモ用紙（板書等） ・定期テスト
2	9 10 11 12	・日本美術の鑑賞授業 ※修学旅行編 ・粘土制作 「和食の食品サンプル」	・作品や作家について興味を持ち意欲的に学習することができる ・プリントやノートに自主的に話の内容をメモできる。 ・粘土制作に興味を持ち、意欲的に制作することができる。 ・粘土の特徴を理解して道具を使いこなし、丁寧に制作することができる。 ・構想をもとに色彩を工夫して、美しく仕上げることができる。	・観察（授業態度） ・作品 ・アイディアスケッチ ・ワークシート ・準備、片づけ、忘れ物 ・メモ用紙（板書等） ・定期テスト
3	1 2 3	・アートガラス制作 「写真ファイル」	・丁寧に絵を描き写すことができる。 ・ニードルを使いこなし、美しく細かくスクラッチすることができる。 ・黒を基調とした色彩の工夫ができる。 ・デザインのイメージ通りに美しく彩色することができる。	・観察（授業態度） ・作品 ・ワークシート ・準備、片づけ、忘れ物